

株主・投資家の皆様へ

第43期 ビジネスレポート

平成25年8月1日～平成26年7月31日

CONTENTS

トップメッセージ	02
業績の推移	03
トピックス	04
セグメント別業績	06
第44期の見通し	07
連結財務諸表	08
株式データ	10
会社概要	11



総合商研株式会社

(証券コード:7850)



株主の皆様へ

To our shareholders

株主の皆様には、平素より当社をお引き立て頂きまして、誠にありがとうございます。ここに第43期連結累計期間（平成25年8月1日～平成26年7月31日）のビジネスレポートをお届けするとともに、日頃の暖かいご支援に心から厚く御礼申し上げます。

当連結会計年度におけるわが国経済は、上期はアベノミクス効果により緩やかに景気回復が進んだ一方で、下期の方は消費税増税の駆け込み需要とその後の反動減が発生し、その対応状況で経営が大きく左右される1年となりました。

当社グループが位置する印刷業界におきましては、印刷物の総需要は縮小を続けるものの、消費税増税に伴う小売業界でのセール拡充や表示変更への対応等、一時的な需要が発生いたしました。このような環境の中、当社グループは、増税に伴う各種需要を着実に取り込むとともに、インスタプロモーション（店内装飾、サイン・ディスプレイ）の提案強化や、128ページに及ぶ自社企画フリーペーパー「北海道



代表取締役会長 加藤 優



代表取締役社長 片岡 廣幸

応援マガジンJP-01」を刊行するなど、販売促進に関わるサービス領域を拡大し、クライアントの多様なニーズにお応えできる体制を築いてまいりました。

その結果、当連結会計年度の売上高は15,525百万円（前年同期比272百万円増）と増収となりました。

また、利益につきましては、営業利益は254百万円（前年同期比27百万円増）、経常利益は279百万円（前年同期比18百万円増）と、それぞれ増益となりました。当期純利益につきましても、182百万円（前年同期比23百万円増）と、増益となりました。

今後も、経営環境の厳しさは続くものと思われませんが、販売促進支援機能を強化した事業展開を進め、一層の業績拡大に取り組んで参ります。

株主の皆様には、より一層のご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成26年10月

業績の推移 Consolidated Financial Highlights

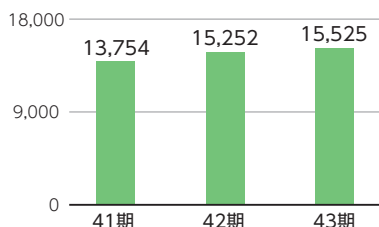
連結業績においては、年賀状印刷事業が好調に推移していること等により、当期の年賀状印刷事業の売上高は50億円を超え、連結売上高は過去最高の155億25百万円となり、3期連続増収、利益につきましても、3期連続増益となりました。自己資本比率やROE・ROA等の指標も増加傾向にあります。

また、事業所数は3年前の12拠点より2拠点増え14拠点となり、今後も一層全国での活動の幅を広げ、業績拡大に努めてまいります。

連結業績の推移

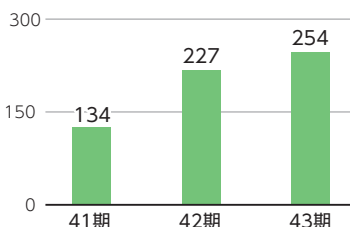
■売上高

(百万円)



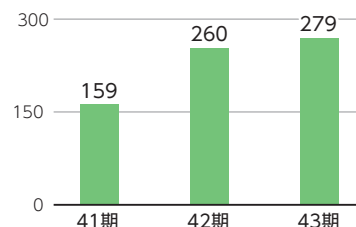
■営業利益

(百万円)



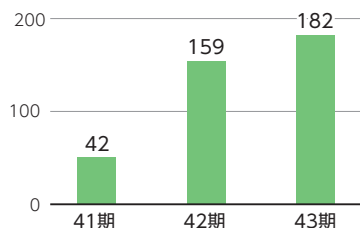
■経常利益

(百万円)



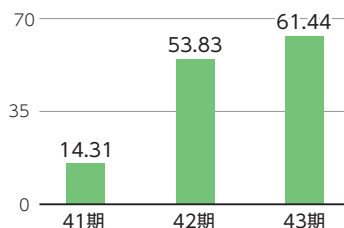
■当期純利益

(百万円)



■1株当たり当期純利益

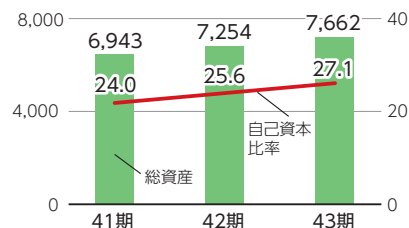
(円)



■総資産及び自己資本比率

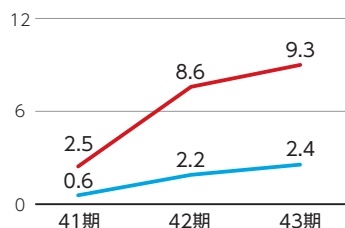
(百万円)

(%)



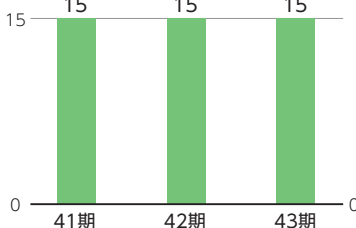
■ROA・ROE

(%)



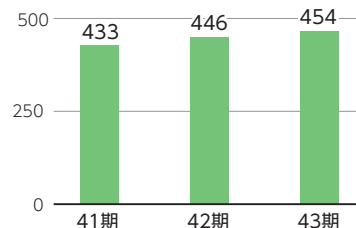
■1株当たり配当金

(円)



■従業員数

(人)





伊勢原工場を新設

本州の各種印刷物への対応強化

平成26年9月、神奈川県伊勢原市に伊勢原第1工場を新設いたしました。

既存の伊勢原工場は「伊勢原第2工場」へ名称変更し、厚木工場は平成26年7月31日をもって閉鎖いたしました。

今後受注増が見込まれる年賀状印刷の生産能力を引き上げること、社内に対応しきれず外注を行っている商業印刷関連の受注を内製化するために、既存工場の近隣に新工場を取得・移転することで、生産規模拡大を図るものであります。

また、2020年に開催される東京オリンピックに向けて需要増加が見込まれるサイン・ディスプレイの受注・生産規模拡大を図ります。

所在地：神奈川県伊勢原市鈴川53番地1

当社ホームページをリニューアルいたしました

今回のリニューアルでは、より見やすく、より使いやすいウェブサイトを目指し、デザインを一新すると共に、見たい情報にすばやくアクセスできるようサービスの一覧性を強化しました。最新情報をお届けできるように内容の充実を目指してまいります。

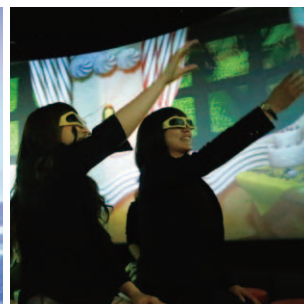


超3Dシアター 「4D王」オープン

平成26年6月、千歳アウトレットモール・レラにおきまして、4次元映像体験のアトラクション『超3Dシアター「4D王」』をオープンいたしました。

北海道初上陸となる4次元映像（自然、アクション、ホラー、アニメ等）を上映する特設劇場です。円筒型のシアター内部に設置された360度のスクリーンに3D映像が投影され、その迫力を体験できます。

当社は、劇場の運営受託にあたり販促資材を自社制作し、広告宣伝についても自社媒体「ふりっぱー」を活用することで、低コストかつ高い集客力を強みとして運営を行っております。今後も同様のビジネスモデルを広げていく所存です。



フリーマガジン「JP-01」 春号・夏号発行

昨年秋に創刊した、季刊フリーペーパー「北海道応援マガジンJP-01」の春号、夏号を発行いたしました。

コンセプトは「出かけよう。心が動く、5感が動く」地域資源を活かしたまちづくりと、北海道の地元地域を応援する新媒体です。全ページの編集・取材・印刷は自社体制で、北海道内の各振興局、市町村の協力のもと、特集ページを掲載しております。配布場所は、全道の道の駅、高速道路PA・SA、北洋銀行・北海道銀行・商工中金、レンタカー営業所、札幌圏の観光案内所などです。弊社ホームページから、デジタルブックでもご覧いただけます。

URL : http://www.fripper.jp/~fripper/new_con/maga_pdf/index.cfm



セグメント別業績 Consolidated operating results by Segment

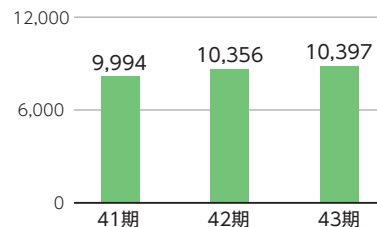
商業印刷事業



商業印刷事業におきましては、東北エリアの受注が拡大したこと、インスタアップロモーション関連の受注が伸びたこと等により、当事業の売上高は10,397百万円（前年同期比52百万円増）となりました。利益につきましては、採算管理を強化したことから、営業損失は93百万円（前年同期の営業損失は180百万円）となりました。

■商業印刷売上高

(百万円)



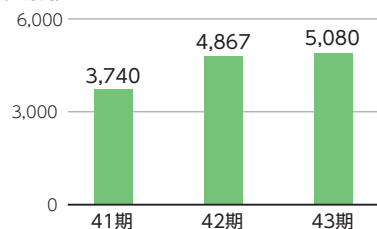
年賀状印刷事業



年賀状印刷事業におきましては、パック年賀状の取扱件数は497万パックと前年同期比1万パックの増加となりました。名入れ年賀状の取扱件数につきましても、135万件から141万件と増加したことから、当事業の売上高は5,080百万円（前年同期比216百万円増）となりましたが、体制強化に伴う人件費の増加や外注費の増加により、営業利益は673百万円（前年同期比56百万円減）と、増収減益となりました。

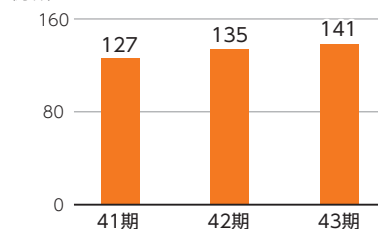
■年賀状印刷売上高

(百万円)



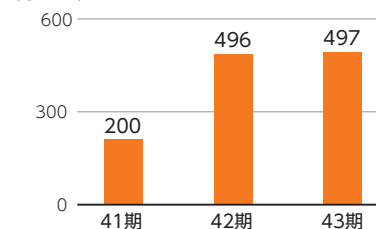
■名入れ年賀状取扱件数

(万件)



■パック年賀状取扱件数

(万パック)



成長

発展

進化

売上増強と収益力の強化

新たな事業への
積極的な取り組み

生産性の向上

営業拠点の拡充と強化

財務体質の強化

組織力の強化

連結業績予想

単位:百万円

売上高 16,000

営業利益 270

経常利益 300

当期純利益 180

1株当たり配当金予想

20円00銭

第44期は、一層の業績拡大を図るため、次の施策に取り組んでまいります。

売上の増強

- 新規事業への取り組み
- 年賀状印刷の大口取引先
深耕、新規営業の強化

組織力の強化

- 積極的な人事異動による
社員教育・人材育成
- 部門の再編成・グループ
経営戦略室の新設

子会社・
グループ会社
との連携

- 新たなサービスへの
取り組み、拡大
- 業務体制の見直し

連結貸借対照表

単位:百万円		
科目	前連結会計年度 平成25年7月31日	当連結会計年度 平成26年7月31日
資産の部		
流動資産	3,411	3,650
固定資産	3,843	4,012
資産合計	7,254	7,662
負債の部		
流動負債	2,899	2,867
固定負債	2,495	2,714
負債合計	5,394	5,582
純資産の部		
株主資本	1,671	1,833
その他の包括利益累計額	183	240
少数株主持分	4	5
純資産合計	1,859	2,079
負債純資産合計	7,254	7,662

連結包括利益計算書(要約)

単位:百万円		
科目	前連結会計年度 自 平成24年8月 1日 至 平成25年7月31日	当連結会計年度 自 平成25年8月 1日 至 平成26年7月31日
少数株主損益調整前 当期純利益	160	183
その他の包括利益	76	56
包括利益	236	240

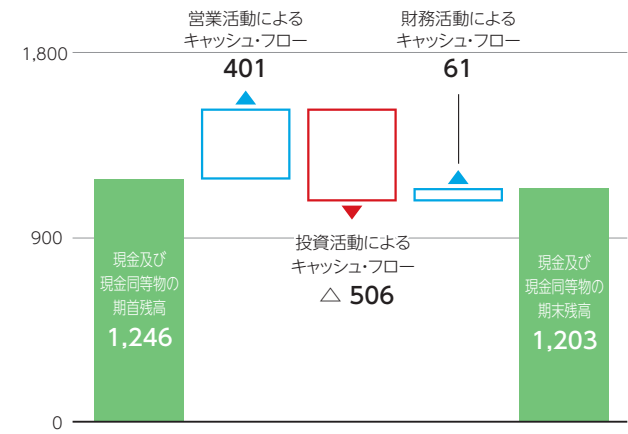
連結損益計算書

単位:百万円		
科目	前連結会計年度 自 平成24年8月 1日 至 平成25年7月31日	当連結会計年度 自 平成25年8月 1日 至 平成26年7月31日
売上高	15,252	15,525
売上原価	11,069	11,149
売上総利益	4,183	4,375
販売費及び一般管理費	3,956	4,120
営業利益	227	254
営業外収益	104	89
営業外費用	71	65
経常利益	260	279
特別利益	0	18
特別損失	12	43
税金等調整前当期純利益	249	254
法人税、住民税及び事業税	96	87
法人税等調整額	△ 7	△ 16
少数株主損益調整前当期純利益	160	183
少数株主利益	0	1
当期純利益	159	182

※△印は損失を示しております。

連結キャッシュ・フロー計算書

平成25年8月1日～平成26年7月31日



配当金について

当社グループは、株主の皆様へ利益還元を経営上の重要な課題として捉え、企業体質の強化及び今後の事業展開に備えた内部留保を勘案しながら、安定した配当を継続して行うことを基本方針としております。この基本方針に基づき、剰余金の処分につきましては、以下のとおりいたします。

- 1. 期末配当 1株につき 8円
(注) 中間配当を含めた年間配当は、1株につき15円となります。
- 2. 支払開始日 平成26年10月29日(水)

連結株主資本等変動計算書 (自 平成25年8月1日 至 平成26年7月31日)

単位:百万円

	株主資本					その他の包括利益累計額		少数株主持分	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他の 有価証券 評価差額金	その他の 包括利益 累計額合計		
当期首残高	411	441	848	△ 29	1,671	183	183	4	1,859
連結会計年度中の変動額									
剰余金の配当			△ 44		△ 44				△ 44
当期純利益			182		182				182
自己株式の取得				△ 10	△ 10				△ 10
自己株式の処分		12		22	34				34
株主資本以外の項目の 当期中の変動額(純額)						56	56	1	58
当期中の変動額合計		12	138	11	162	56	56	1	220
当期末残高	411	453	986	△ 17	1,833	240	240	5	2,079

株式の状況

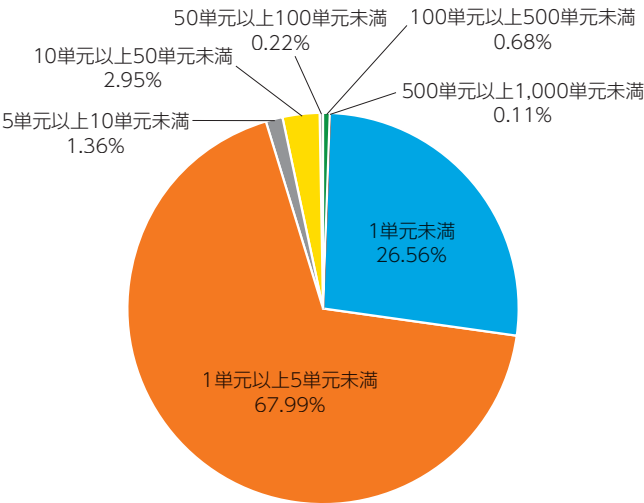
発行可能株式の総数	8,000,000株
発行済株式の総数	3,060,110株
株主数	881名

注)自己株式54,902株を含んでおります。

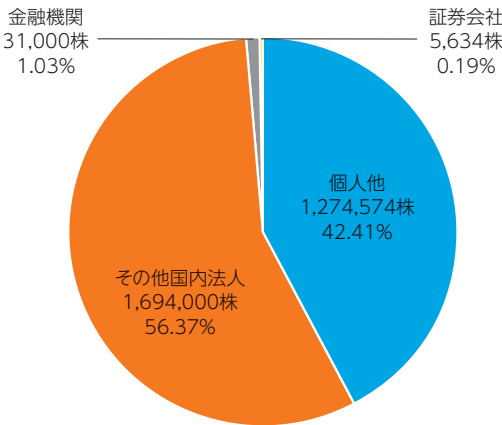
大株主の状況

株主名	持株数	持株比率
合同会社実力養成会	793,000	25.91%
株式会社小森コーポレーション	140,000	4.57%
大日精化工業株式会社	140,000	4.57%
日藤株式会社	140,000	4.57%
自社従業員持株会	107,700	3.52%
株式会社光文堂	100,000	3.27%
小松印刷株式会社	100,000	3.27%
志田秋子	78,000	2.55%
東京インキ株式会社	63,000	2.06%

所有者数別分布状況



所有者別分布状況



会社概要

(平成26年7月31日現在) Company Overview

商号	総合商研株式会社 SOUYOU SHOUKEN CO., LTD.
本社所在地	〒007-0802 札幌市東区東苗穂二条三丁目4番48号
設立	昭和47年12月18日
資本金	411,920千円
従業員数	454名(単体441名)
事業所／工場	本社、東京支社、大阪支社、 旭川営業所、青森営業所、盛岡営業所、 仙台営業所、和歌山営業所、福岡営業所 本社工場、白石工場、旭川工場、伊勢原第1工場、 伊勢原第2工場 ※7月31日をもって厚木工場は閉鎖。8月1日に伊勢原第1工場を取得し、 旧伊勢原工場は伊勢原第2工場へ名称変更しております。
子会社	プリントハウス株式会社 株式会社味香り戦略研究所
関連会社	株式会社あるた出版 システムデザイン開発株式会社
取締役	代表取締役会長 加藤 優 代表取締役社長 片岡 廣幸 常務取締役 菊池 健司 高谷 真琴 取締役 菊地 弘人 小林 直弘 小柳 道啓
監査役	常勤監査役 大居 啓子 社外監査役 長谷 勲 山川 寛之 ※10月28日付で大居啓子氏、長谷勲氏が退任し、 小笠原博氏、川崎光夫氏が就任しております。
顧問	川 一男



コーポレートサイト
<http://www.shouken.co.jp/>



地域新聞ふりっばーのポータルサイト
<http://www.fripper.jp/>

株主メモ

事業年度	毎年8月1日から翌年7月31日まで
定時株主総会	毎年10月開催
基準日	定時株主総会 毎年7月31日 期末配当金 毎年7月31日 中間配当金 毎年1月31日 その他必要がある時は、予め公告して定めた日
株主名簿管理人及び 特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人 事務取扱場所	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(郵便物送付先)	〒168-0063 東京都杉並区和泉2丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先)	0120-782-031 (フリーダイヤル)
(インターネットホームページURL)	http://www.smtb.jp/personal/agency/index.html
公告方法	電子公告により当社ホームページに掲載して行います。 (電子公告掲載URL http://www.shouken.co.jp/) ただし、電子公告による公告ができない場合は、 日本経済新聞に掲載いたします。
単元株式数	1,000株
上場証券取引所	東京証券取引所 JASDAQ(スタンダード)
証券コード	7850

お問い合わせ

総合商研株式会社 企画管理本部
〒007-0802 札幌市東区東苗穂二条三丁目4番48号
電話:011-780-5677(代表)
<http://www.shouken.co.jp/>

株主優待のご案内

毎年7月31日現在の株主名簿及び実質株主名簿に記載または記録された1,000株以上の株式を保有されている株主の皆様に、次の株主優待を実施しております。

- ☐北海道の特産品(3,000円程度)のお届け
- ☐年賀状印刷の期間限定早期受付割引サービス
(通常料金から30%の割引)